



8月28日、雨の中、2学期がスタートしました。この文章を読んでいただいている保護者の皆様、地域の皆様は、ご自分の小学生時代、夏休み明けの第1日目は、どのような気分で登校されましたか。小学生の私は、第1日目も何も感じることなく登校できました。家にいても楽しいことはないし、学校に行っている方が気楽でした。勉強が全くできなかつた私でも、黙って座っていれば、休み時間もあるし、給食もいただける。学校はそういう場所でした。現代の小学生は、学校生活に大きなストレスを感じる事が少なくありません。特に、夏休み明けのこの時期は、児童の様子を丁寧に観察し、早めの対策を心掛ける必要があります。ご家庭との情報共有も心掛けていきます。ご多用とは存じますが、ご協力をお願いします。



秋の校外学習



9月6日、6年生の秋の校外学習が行われました。県立博物館と県立考古博物館に行ってきました。考古博物館では、勾玉づくりと火起こしに挑戦しました。県立博物館ではしっかりとメモをとりながら展示物を見学し学習を深めました。普段、学校内で学習していることを学校外で発揮して、集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことを目的に校外学習を実施しています。6年生のみなさんは見学先で態度や学習への取組方を褒めていただきました。今後、他の学年の校外学習が実施されます。様々な体験を通して、普段の学習を深めてもらいたいと思います。



ご参加 ご協力をありがとうございます

授業参観・PTA親子学習会



9月18日、授業参観へのご参加をありがとうございました。とても暑い一日でした。参観された保護者の皆様には大変ご負担をおかけし申し訳ございませんでした。ご両親や祖父母の皆様にご覧いただき、学習の様子を見ていただくことは、児童にとって、とても嬉しいことだと思います。参観いただくことが大きな励みになっていました。

授業参観後には、PTA親子学習会が行われました。PTA教育研修部の皆様にご活躍いただき、甲府市教育委員会から講師を招いて、ICTに関する学習を行いました。世の中のしくみや価値観が大きく変化していくことを実感する学習会でした。



校内読書週間



9月9日から13日までの5日間は校内読書週間でした。図書室の前の廊下には、先生たちのおすすめの本が展示されました。図書室では図書委員会の児童が活躍し、ビンゴカードなどの楽しい取組がありました。期間中の休み時間は、たくさんの児童が図書室を訪れ大盛況でした。いつもは元気な声が響く校庭も人がまばらになるほどでした。ききみみずきんのみなさんをお招きし、おはなし会も開催しました。

様々な活動を通して、読書の楽しさを感じ取ることができたと思います。今後もたくさんの本に触れて、生活を豊かにしていきましょう。

9月17日、地震を想定した避難訓練が行われました。今回の訓練は予告なしです。児童だけでなく、職員にも知らせていない中、訓練がスタートしました。訓練を通して、課題もたくさん得ることができましたが、児童の落ち着いた行動、次に何をすべきかの判断の的確さには驚かされました。

13年前の東日本大震災。当時、私は5年生の担任でした。あれだけの大きな揺れの後、児童も職員も誰一人取り乱さず、短時間で訓練通りの避難行動をとることができました。日頃の訓練の重要性を実感することができました。

南海トラフ地震はいつ発生しても不思議ではない状況にあります。様々な想定の中で避難訓練を繰り返し実施し、有事に備えていきます。

予告なし地震避難訓練

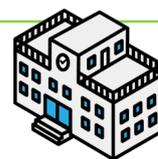


相川小学校の新しい取組

全国の公立小学校の標準授業時数は、学校教育法施行規則に定められています。ところが多くの小学校が標準授業時数を大きく上回って教育課程を編成していることが分かりました。令和5年度の夏に、中教審から緊急提言が出され、各学校は授業時数を点検し、改善することが示されました。相川小学校でも標準授業時数を大きく上回る教育課程を編成していることが分かりましたので、早急に改善に取り組み、週の授業コマ数を1つ減らした新日課を作成しました。

令和6年度は、1学期より新日課を試行しています。新しい取組なので、試行として新日課をスタートし、各学期の終わりごとに新日課による児童・職員の負担や、学力の定着状況をきちんとしたデータとして把握し、改善すべき課題が明らかになったときには、日課を元に戻すことにしてい

新日課の試行



ます。1学期が終了したところで、児童と職員にアンケートを実施し、その結果を統計学的手法で分析し、新日課による負担の状況を明らかにしました。また、児童が取り組んだテストの点数を集計し、これも統計学的手法で分析し、学力の定着の状況を明らかにしました。これら客観的データによる分析の結果、新日課により、児童や職員に大きな負担がかかっていないこと、学力の定着に悪い影響が出ていないことが分かりました。この結果を受けて、2学期も新日課の試行を継続しています。

1学期の試行により、学校における大きな課題はないことが分かりました。2学期は、新日課により、地域や家庭への影響も調査させていただく予定です。調査の際には、皆様のご協力をお願いします。

文責：校長 桐山 賢一